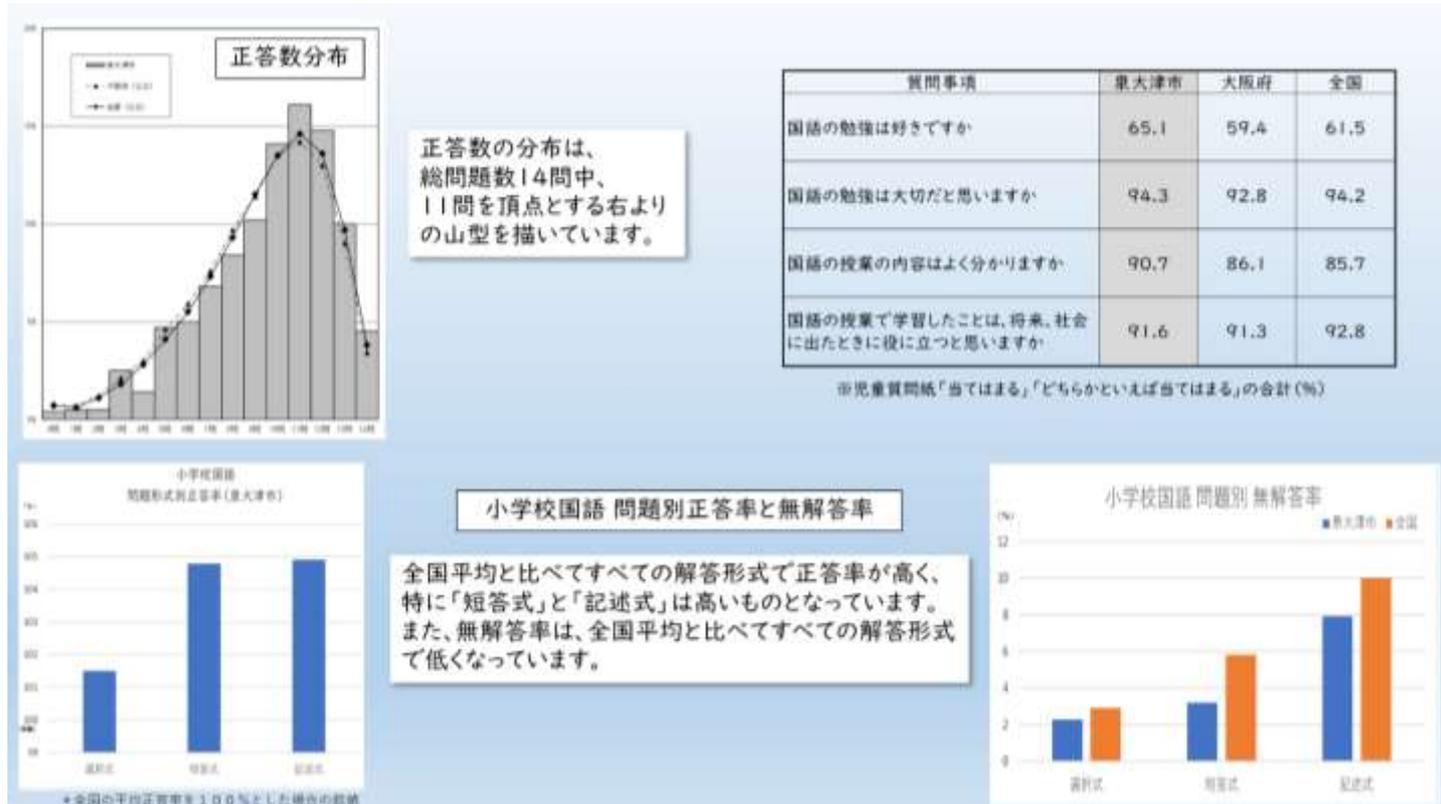


小学校 国語

◇…比較的できている点

◆…課題のある点

平均正答率・反応率 … 泉大津市(全国)



言葉の特徴や使い方に関する事項

◇送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことはできている。

大問1三(2) イ「農家の田んぼとくらべてみました」 → 「比べて」 91.1% (93.1%)

◇文章の種類とその特徴について理解することはできている。 大問1四 79.8% (79.8%)

◆日常よく使われる敬語を理解することに課題がある。 大問3三 61.0% (57.6%)

◆漢字を文の中で正しく使うことは、引き続き課題。特に同音異義語の漢字の使い方には課題が見られる。

大問1三 ア「いがいに雑草が生えてきて」 → 「意外」 53.1% (52.8%)

タブレット端末で文字を入力する機会が増え、端末の予測変換に頼ることも少なくないと思われるが、学習場面や日常生活において意識的に漢字を読んだり書いたりすることが大切。また、漢字辞典を使って漢字の読みや意味などを自分で調べたり、同音異義語に注意し漢字のもつ意味を考えて使ったりすることも大切。

基礎的・基本的な言葉の力は、どの教科においても必要な力である。力がついてきていることがうかがえるが、今後も国語だけでなく他教科においても子どもたちの言葉の力を育むことが必要である。

情報の扱い方に関する事項

◆原因と結果など情報と情報との関係について理解することに課題がある。

具体的な設問例

大問1ー

66.5% (64.7%)

情報と情報との関係には、考えと理由や事例、全体と中心、原因と結果など様々な関係があることを理解しておらず、「考え」と「事例」の関係など自分がよく知っている内容を選択してしまった児童もいたと考えられる。

情報と情報との関係を理解するためには、様々な情報の中から原因と結果などの関係を見だし、結び付けて捉えることができるようにすることが重要。



◆情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことに課題がある。

具体的な設問例

大問2三

運動面から健康について考えている相田さんが書きこみをした「栄養素の働き」に関するパンフレットを読み、相田さんの情報の整理の仕方として、最も適切なものを選ぶ。

64.2% (62.0%)

【資料3】相田さんが書きこみをしたパンフレットのページ



- 1 自分にとって分からない言葉を四角や丸で囲み、運動と栄養素の働きとの関係を線でつないで整理している。… 2.1% (3.3%)
- 2 自分にとって重要な言葉を四角や丸で囲み、食品と栄養素の働きとの関係を線でつないで整理している。… 29.0% (29.6%)
- 3 自分にとって分からない言葉を四角や丸で囲み、食品と栄養素の働きとの関係を線でつないで整理している。… 3.4% (3.2%)
- 4 自分にとって重要な言葉を四角や丸で囲み、運動と栄養素の働きとの関係を線でつないで整理している。

「2」を選んだ児童は、相田さんが自分にとって重要な言葉を整理していることを捉えることはできたが、運動と栄養素の働きとを関連付けていることを捉えることができなかつたと考えられる。

図示などにより語句と語句の関係を表すことを通して、考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりすることができることを理解することが大切。

◆図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。

具体的な設問例

大問12

【川村さんの文章】の□に、下の条件に合わせて、学校の米作りの問題点とその解決方法について書く。

30.1% (26.7%)

今年の米作りでは、たくさんのお米をしょうかくすることができました。しょうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下旬に学校の田んぼになえを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、アいよいよ雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼと、くらべてみました。ウきかんは7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。

【川村さんの文章】の一部

〈条件〉

- ・問題点については【川村さんの文章】のグラフと【カード④】のそれぞれから分かることを書く。
- ・問題の解決方法は【カード⑤】をもとに書く。
- ・60字以上100字以内で書く。

〈正答例〉

グラフから分かるように、学校の田んぼでは雑草が増え続けていたため、雑草に栄養をとられてしゅうかくが減ってしまうかもしれないという問題点がありました。そこで、雑草取りの回数と人数を増やすことにしました。(100字)

〈誤答例〉

グラフから分かるように、農家も雑草が生えています。このままだと雑草に栄養をとられて米のしゅうかくが減るかもしれないという問題点がありました。そこで、雑草を取る回数と人数を増やしました。(92字)

…21.6%(19.1%)

このように解答した児童は、【川村さんの文章】のグラフから分かる「雑草の量が増え続ける」という学校の米作りの問題点を書いていない。他にも【カード④】から分かることを書いていない誤答が15.7%(18.4%)あり、グラフと【カード④】のいずれかの情報しか取り上げていないために誤答となってしまった児童は、あわせて37.3%(37.5%)になる。グラフを含めた複数の情報を用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題があると考えられる。

自分の考えが伝わるように文章を書くには、図表やグラフなどを用いるなどして書き表し方を工夫することが大切。

◇目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約したものを選択することはできている。

具体的な設問例
大問2一

【資料1】と【資料2】に書かれている内容として最も適切なものを選ぶ。

90.2% (90.0%)

私たちが日ごろ行っている運動には、いくつかの種類があります。例えば、体にたくさんの酸素を取り入れながら続けることで持久力を高める運動や、瞬間的に大きな力を出すことで筋力の力を高める運動などです。

【資料1】より抜粋

運動には、筋力や持久力などを高めるほかに、病気への抵抗力を高める効果もあります。また、運動によって気持ちがリフレッシュするなどの効果もあります。

【資料2】より抜粋

1 運動の効果や種類

2 運動の回数や場所 … 0.9% (1.4%)

3 運動の場所や種類 … 3.4% (2.7%)

4 運動の効果や回数 … 5.0% (4.5%)

◆目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることに引き続き課題がある。

大問2二

72.5% (67.4%)

◆複数の資料を読んで理解したことを関連付けながら、自分の考えをまとめることに課題がある。

具体的な設問例
大問2四

【資料1】、【資料2】、【資料3】を読み、運動と食事について分かったことをもとに、下の条件に合わせて、これから自分ができそうなことをまとめて書く。

56.5% (56.2%)



〈条件〉

- ・資料を読んで、運動と食事の両方について分かったことを書く。
- ・分かったことをもとに、これから自分ができそうなことを書く。
- ・80字以上 100字以内で書く。

〈正答例〉

健康に過ごすためには、自分に合った運動をしたり、バランスのよい食事をとったりすることが大切だと分かりました。わたしは、これから、縄とびを続けて持久力を高めたり、苦手な野菜も食べたりしようと思います。(99字)

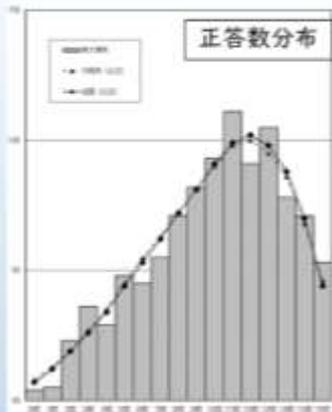
〈誤答例〉

好きなものばかり食べると、栄養がかたよってしまい、つかれやすくなるので、バランスよく食べることが大切だと分かりました。だから、わたしは、これからも、お米やお肉や野菜をバランスよく食べていきたいです。(99字) … 11.6% (12.1%)

このように解答した児童は、運動に関する資料と食事に関する資料の両方に基づいて自分の考えをまとめるという条件があるにも関わらず、食事に関する資料の内容や考えのみ書いており、運動については言及していない。複数の情報を関連付けながら、自分の考えをまとめることに課題があると考えられる。

文章を読んで理解したことについて、既存の知識や理解した内容と結び付けて自分の考えを形成することが大切。

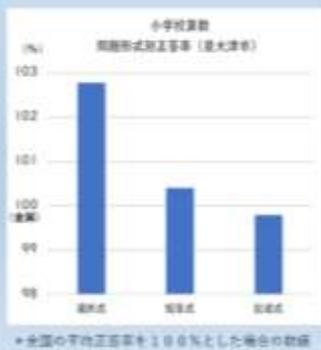
小学校 算数



正答数の分布は、総問題数16問中、11問を頂点とする右よりの山型を描いています。

質問事項	東京都	大阪府	全国
算数の勉強は好きですか	64.9	60.3	61.4
算数の勉強は大切だと思いますか	95.0	93.0	94.2
算数の授業の内容はよくわかりますか	88.4	82.4	81.2
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.0	92.0	93.3

※児童質問紙「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計(%)



小学校算数 問題別正答率と無解答率

全国平均と比べて「記述式」の正答率がやや低くなっていますが、「選択式」と「短答式」は高いものとなっています。また、無解答率は、全国平均と比べてすべての解答形式で低くなっています。



数と計算

◇一の位が0の二つの2位数について、乗法の計算をすることはできている。

大問1(4) 82.5% (80.8%)

◆示された日常生活の場面を解釈し、小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えを記述し、その結果から条件に当てはまるかどうかを判断することに課題がある。

具体的な設問例

大問3(2)

58.3% (56.7%)

(1) けんたさんの学校では、1人から複数のフェイリスを借り出すことができます。それぞれのフェイリスの厚さは、1.5cm、1.6cm、2cmです。けんたさんの学校の図書室には23冊あります。

厚さ1.5cm、1.6cm、2cmのフェイリスを合計して23冊のフェイリスを借り出すことができます。

(2) けんたさんは、下の図に示す計算について考えています。それぞれの計算の答えを教えてください。

(3) けんたさんは、下の図に示す計算について考えています。それぞれの計算の答えを教えてください。

① 入れることができる。
② 入れることができない。

① $1.50 + 491 = 2$
② $151 \times 3 + 49 = 2$

◆(2位数)÷(1位数)の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることに課題がある。

具体的な設問例

大問3(4)

正答 い

51.0% (47.6%)

図形

◇正方形の意味や性質について理解することはできている。大問2(2) 88.4% (87.2%)

◆正三角形の意味や性質について、操作を通して理解することに課題がある。

大問2(3) 28.0% (24.9%)

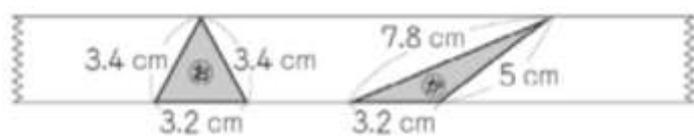
◆高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を記述することに課題がある。

具体的な設問例

大問2(4)

テープを直線で切ってつくった2つの三角形の面積の大きさを判断し、その理由を説明する。

18.9% (20.8%)



- 1 ㊸の面積のほうが大きい。
- 2 ㊹の面積のほうが大きい。
- 3 ㊸と㊹の面積は等しい。
- 4 ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

〈正答例〉

番号 3

わけ 三角形の面積は、底辺×高さ÷2で求めることができます。㊸と㊹の底辺は、どちらも 3.2cm なので等しいです。㊸と㊹の高さは、テープのはばがどこも同じ長さなので等しいです。だから、㊸と㊹の面積は等しいです。

〈誤答例〉

番号 4

わけ 高さが書かれていないので、このままでは面積を求めることができないから。

… 13.9% (16.8%)

このように解答した児童は、2つの三角形の高さが同じであるということに気付くことができていないか、具体的な数値が示されていないので比べることができないと判断したと考えられる。

具体的な数値が示されていない場面において、問題を解決する際に必要な情報を主体的に見いだしたり、適当な数値を当てはめたりして考えることができるように指導することが重要である。

変化と関係

◇伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることはできている。

大問1(1) 94.1% (93.5%)

◇伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、示された表の中の適切な数の組を選ぶことはできている。

大問1(2) 87.2% (88.5%)

具体的な設問例

大問1(1)(2)

1

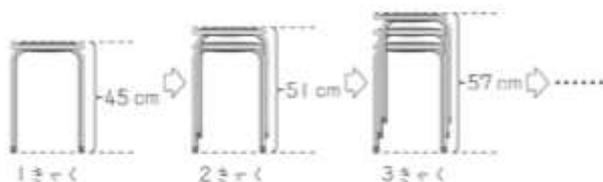
同じいすがたくさんあります。

(1) はるまさんたちは、いすをかたつけるために、下のようになっています。



1きやくのいすの高さは、45 cm です。

下のようがいすを並べていくと、高さが変わります。



いすの数と高さの関係を、下の表にまとめます。

いすの数(きやく)	1	2	3	4	5
高さ (cm)	45	51	57	63	A

表の中の A にはるま数を書きましょう。

(2) はるまさんたちは、いすの数と高さの関係について考えています。

いすの数(きやく)	1	2	3	4	5
高さ (cm)	45	51	57	63	A

はるま

高さはいすの数に比例しているのでしょうか。

ゆうな

いすの数が2倍になっても、高さは2倍になっていないので、高さはいすの数に比例していません。

「いすの数が2倍になっても、高さは2倍になっていない」ことを、表の中の数を使うと、次のように説明することができます。

いすの数が ② きやくから ④ きやくと2倍になっても、高さは ③ cm から ⑤ cm で2倍になっていません。

上の②、④、③、⑤にはるま数を、表の中の数から1つずつ選んで、書きましょう。

◆伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを記述することに課題がある。

大問1(3) 56.0% (55.5%)

